

令和5年12月21日

年末年始の小児科休日当番をハイブリッド体制で ～こどもの医療確保対策パッケージ～

年末年始は、休日当番医を受診する方が増加します。特に受診者が多い小児科で、対面診療（1ヶ所）にオンライン診療を加えたハイブリッド体制による小児科休日当番医を開設し、受け入れ体制を強化します。

休日当番医は、限られたスタッフで、緊急性の高い患者の治療を目的としています。軽症の場合は自宅で療養する、受診の判断に迷ったら救急電話相談を利用するなど、適正受診についてもご協力をお願いします。

記

●こどもの医療確保対策パッケージ

1. 小児科の新規開業支援
2. 休日小児科当番医のオンライン診療（年末年始等）
3. 家庭の見守り力の向上（適正受診の啓発）

◆休日小児科当番医のオンライン診療（年末年始等）

- (1) 対面+オンライン診療体制／12月31日（日）～1月3日（水）
※小児科休日当番（対面診療）の開設日／12月29日（金）～1月3日（水）
- (2) 診療時間／午前9時～午後5時（受付時間：午前9時～午後4時30分）
- (3) ハイブリッド体制のメリット
 - ①受診者が2ヶ所に分散することで、混雑・待ち時間の短縮が図られる
 - ②受診者が分散することで、減少している小児科休日当番医の負担を軽減

※そのほかの休日当番医の開設状況

診療科	診察日
内科（2ヶ所※12/30のみ1ヶ所）、 外科・整形外科（1ヶ所）	12月29日（金）～1月3日（水）
眼科（1ヶ所）、耳鼻咽喉科（1か所）	12月31日（日）
歯科（休日救急歯科診療所）	12月30日（土）～1月3日（水）

担当：保健総務課 地域医療係
課長 菅原 係長 野木
電話 024-572-7602（直通）

年末年始（12/31～1/3）の小児科休日当番はハイブリッド体制

年末年始の状況

- ✕多くの医療機関が休診
- ✕感染症拡大の季節

令和4年度

休日当番の平均受診者 62 人/日
年末年始は 93 人/日

150% ↑ ↑

令和5年度

内科の受診者の約2倍！

休日当番の平均受診者 約100人/日
(11月末現在)

年末年始は？

コロナ禍前も同様の傾向
平成31年度 151%
平成30年度 159%

例年通りだと
150人/日

体制強化

今年度の年末年始の体制

受付時間：午前9時～午後4時30分

対面診療

- ・医師による直接的な診察、処置



オンライン診療

- ・自宅で診察
- ・接触による感染リスクなし

対面とオンラインのどちらでも
当日に市内薬局で薬の受け取り可能

※オンライン診療の子ども医療費助成は償還払い扱いになります。

ハイブリッド体制

年末年始（12/31～1/3）の小児科休日当番はハイブリッド体制

軽い症状なら？

- 自宅で療養
解熱剤や咳止めなどの薬、抗原検査キット、食料、飲料水などを備えておきましょう



受診の判断に迷ったら？

- #7119 救急電話相談（24時間毎日）
- #8000 こども夜間救急電話相談（19時～翌8時毎日）
- こどものQQ-ONLINE



【QRコード】QQ-ONLINE

受診が必要なら？

- 対面診療 医師による直接的な診察、処置



ハイブリッド体制

- オンライン診療 自宅で受診、感染リスクがない



重い症状なら？

- 119番要請
意識障害、けいれん、広範囲のやけどなど



【QRコード】政府広報オンライン

急な発熱
発疹
けが
出血
など